

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度 の実績評価)

記入年月日

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

（1）事務事業の概要

手段	①事務事業の概要（事務事業の全体像） 市民がスポーツを楽しめるよう大和スポーツ公園を管理運営する事業です。遊具の点検・除草作業の委託、修繕等を行っています。 昭和58年4月の開始当初は、軟式野球、ソフトボールが盛り上がっており、利用日数、利用度も高かったが、現在では球技の低迷とスポーツ人口の減少により、ゲートボールと地元の地域交流会に利用されている。また、地元団地の公園として子どもたちの遊び場としても利用されている。 平成25年度途中より、スポ少サッカー部が毎週日曜日グラウンドを使用しているため、グラウンド内の除草や簡易修繕は依頼している。	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 遊具の点検・除草作業・トイレ汲み取り業務の委託 簡易な環境整備の実施 使用許可申請書の受付、許可書の交付
----	--	---

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
遊具点検・除草作業委託 利用者からの申請書の受付・許可書発行	遊具保守点検回数	回	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	利用可能日数	日	290.00	313.00	300.00	300.00	300.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
市民	人口	人	43,190.00	42,444.00	42,048.00	41,652.00	41,256.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
大和スポーツ公園を利用して、スポーツを楽しんでもらう。	利用者(申請書に基づく延べ人数)	日	2,280.00	2,200.00	2,200.00	2,200.00	2,200.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 払入量(事業費)の推移

(3) 投入量(事業費)の推移			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	総投入量
事業費 入 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	347	718	164	164	0
	事業費計(A)	千円	347	718	164	164	164	0
人 件 費	正規職員従事人数	人	1,00人	1,00人	1,00人	1,00人	1,00人	
	述べ業務時間	時間	50,00	36,00	30,00	30,00	30,00	
	人件費計(B)	千円	145	104	87	87	87	
合計(A+B)			千円	192	222	251	251	251

27年度事業費実績（千円）

事業費の内訳	27年度事業費実績額(円)		28年度事業費予算額(円)		
	11 需用費	248	11 需用費	42	
	12 役務費	3	12 役務費	10	
	13 委託料	467	13 委託料	112	
合計		718	合計		164

（4）当該年度の実施内

<p>※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 	遊具点検 除草作業 汲み取り	遊具点検 除草作業 汲み取り	遊具点検 除草作業 汲み取り
	➡		

事務事業名	大和スポーツ公園管理運営事業	事務事業No.	30402000089	所属課	スポーツ振興課
【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）					
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
旧大和村で、昭和58年4月に大和スポーツ公園を建設したことに伴い、平成58年4月から施設の管理運営が開始された。使用不可の遊具を平成24年度に撤去し、既存の遊具の点検整備をする。また、公園近くの桜の枝が大きくなり、危険箇所の枝の伐採を平成24年度行った。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし。					
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的な内容					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性 （この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている
有効性	②公共関与の妥当性 （なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である
効率性	③成果の向上余地 （成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない
公平性	④廃止・休止の成果への影響 （事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 （類似事業や統廃合の可能性がありますか？（市以外の取り組みも含む））
	<input checked="" type="checkbox"/> (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名
	⑥事業費・人件費の削除余地 （成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 （事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																	
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	最低限の費用で維持管理しているが、遊具等は老朽化しており撤去の方向での検討も必要と思われる。																	
(3) 今後の事業の方向性 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"> <div style="flex: 1;"> <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 2px;"> (複数回答可) </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 2px;"> <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 2px;"> <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 連携ができる </div> </div>																		
(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			維持	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	コスト																	
	削減	維持	増加															
成果	向上																	
	維持	<input checked="" type="checkbox"/>																
	低下	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>															
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 遊具等の撤去費用予算の確保																		
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 (7) コスト削減優先度評価結果 (6)																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	
<input checked="" type="checkbox"/> A: 繼続（現状維持） <input checked="" type="checkbox"/> B: 繼続（改革改善を行う）	<input type="checkbox"/> C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> D: 2次評価へ提出
確認欄 <input type="checkbox"/>	